

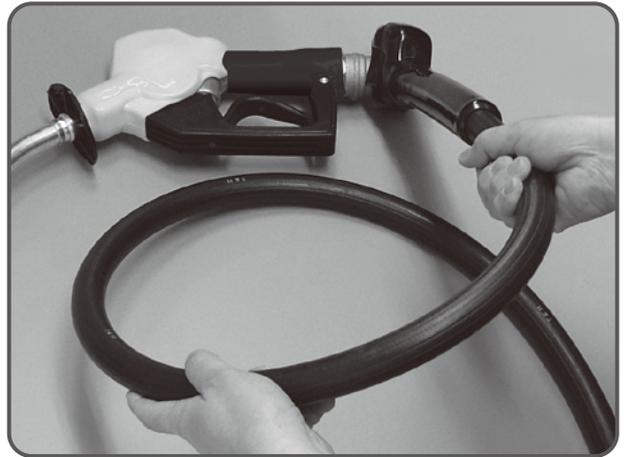
### 3 ホースの点検

ホースの不具合を放置すると破断して油漏れするおそれがあります。

#### 点検方法と項目

ホース部分を少し曲げて確認してください。

- ① ひび割れの発生はありませんか？
- ② 摩耗はありませんか？
- ③ 亀裂はありませんか？
- ④ 剥離しているところはありませんか？
- ⑤ 熱による損傷はありませんか？
- ⑥ ふくらみはありませんか？



#### 目視による交換の目安

##### 目視による点検ですぐに交換すべき状態例

###### ① ひび割れの発生



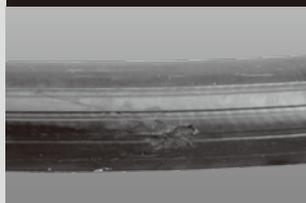
###### ② 摩耗 (補強面の露出)



###### ③ 亀裂 (補強層の露出)



###### ④ 剥離 (表面の剥離)



###### ⑤ 熱による損傷



ひび割れの発生 被覆層の溶け

###### ⑥ ふくらみ



※ 折れ曲げのあとはありませんか？  
外観に異常がなくても内部が破損している場合がありますので、交換をお奨めします。

#### 使用年数による交換

ホースは消耗品です。

外見上摩耗や亀裂、損傷等がなくても、使用開始から3年経過を目安に交換をお奨めします。

#### タワー型計量機、ホース部品の点検

##### 点検方法と項目

損傷や亀裂、ささくれは目視で、ホースクランプは手で触れてみて点検してください。

- ① ホースの付け根が折れてませんか？
- ② ホースクランプがゆるんでいませんか？
- ③ リトラクターワイヤに、ささくれはありませんか？



##### 交換の目安

- ホース付け根が折れている場合
- クランプが締め直してもゆるい場合
- リトラクターワイヤにささくれができた場合